

災害時に被害者を出さない地域づくり

～住民主体で作成した防災マップ・タイムラインを活用し
水害と土砂災害の複合災害を想定した防災訓練を実施～

木津川上流河川事務所 H29. 3. 20

「木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会」で掲げた減災のための目標達成に向けた取り組みの一環として、これまでに2回にわたり宇陀市榛原山路地区において「減災ワークショップ」を開催し、「水害と土砂災害の複合災害を想定した防災マップとタイムライン」等を作成しました。

今回、平成29年3月20日（月）に3回目の取組として、自治会主体で作成した防災マップとタイムラインを活用し、水害と土砂災害の複合災害を想定した防災訓練を実施しました。

<参加者：榛原山路地区住民35人、行政（宇陀市、奈良県、木津川上流河川事務所）9人>

榛原山路地区の住民はほぼ全員参加いただき、参加者からは、「1回きりでなく今後も訓練を続けていくことが大事」、「万が一の事態に備えないといけないことを再認識した」等の声も出ていました。



住民主体で作成した防災マップおよびタイムライン。訓練は、これらの実効性を高めるために、タイムラインのシナリオを基に実施。

自治会長と行政は、避難所でテレビ会議システムを利用して、複数地点の訓練状況を一元的に確認。

副自治会長から避難情報の伝達



副自治会長から住民へ避難情報の電話連絡。

自宅周辺の片づけの状況



自宅周辺で飛ばされそうなものを点検し、実際に片づけを実施。

高齢者の車による避難状況



徒歩での避難が困難な高齢者は、車を使用して避難を実施。

消防団による避難支援の状況



避難の遅れが生じないように、地元消防団が未避難の世帯を訪問。

避難の状況



避難勧告の発令に伴い、参加者は徒歩で避難所まで移動。

婦人部による炊き出しの状況



地区婦人部による保存食を活用した炊き出し。

【問い合わせ先】木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会
(事務局) 国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 調査課
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1 TEL 0595-63-1611

